

春はいいんだよ。

阪急夙川ゆきのバスに乗っていると、4歳くらいの男の子がお母さんと話をしておりました。車内には無邪気な男の子の元気な声が響きました。

「あのね。春はいいんだよ。桜の花がいっぱい咲くんだよ。テントに穴があったらそこから花が降ってくるからいいなあ。たのしみだねえ。」

こういう感性はどこから生じてくるのでしょうか。またそういう感性を大切にしたいものです。スカウティングにおいて年少部門ではそういう感性から情緒性を育むことが求められます。段階を踏むに従ってその情緒性は自らの人格を形成するビタミンとなっていきます。そして信仰へとつながっていくのでしょうか。そういうことを考えさせられた男の子の声でした。

もうすぐ春です。桜の花がいっぱい咲く春です。穏やかな気持ちで桜の花を迎えましょう。そしてその花の香によってスカウティングを実践する鋭気を養いたいものです。

地区コミッショナー 山本浩介

さて、今月（令和2年3月）度は新型コロナウイルスの影響により残念ながらラウンドテーブルを開催することができませんでした。本来であれば阪神さくら通信Ⅲでこれまで大好評???連載企画であった「ぼくの隊長」シリーズのまとめをする予定でしたが、次月に繰り越したいと思います。また、この阪神さくら通信Ⅲはラウンドテーブルに参加した人のみへの配布としておりましたが、今月度は紙上ラウンドテーブルという形で変則的に地区HP文書館にアップしました。

せっかくの紙上ラウンドテーブルということで、コミッショナークルーからもメッセージを発信いたします。

ラインホールドニーバーの祈り

スカウティングは「自然は教場」と言っています。その通りです。それとは別に、私は「自然は超場」だとも思います。我々の力を越えたものが「自然」にはあります。我々にはどうすることも出来ません。

3月11日が近づき「東日本大震災」が色々なメディアで取り上げられています。「阪神・淡路大震災」以降をみても国内各地で自然災害が発生しています。そして、今は「新型コロナウイルス」です。

私の理解ですが、スカウティングで「自然が教場」と言われるのは、「自然の中で人は色々な苦しい事、自分でコントロールできない事、突然の事など」にどう取り組んでいくかが最善の「学びの場」と考えているのだと思います。

一方で、自然災害や現在進行している疾病も「自然」であります。その「自然」に向き合う時に、人間の力にも限界があるのではと思います。

その事を理解して、どのように真摯に目の前の現実に向き合うのか。

今、私達は全世界で未知の状況に直面しています。この状況の下でこういった「スカウティング」が出来るかを考えて動くことが大切です。

阪神さくら地区を挙げて一致団結して「行動」していきましょう。

最後に、私の大好きな言葉です。

この言葉を心に持てば、人生の多くの難局は乗り越えていけると私は確信しています。皆さまにも、幸あれ!(^)!

「ラインホールドニーバーの祈り」

変えられないものを受け入れ、心の静けさと変えられるものを変えていく勇気と、 その二つを見分ける英知を与えたまえ。

団担当コミッショナー 酒井健一

阪神さくら地区指導者のみなさんへ

いろいろ準備してきたのに、集会や野舎営が次々と中止になり、悔しい思いをされていることと思います。集会がないと、スカウトたちの気持ちも離れて行ってしまいそうで心配です。

そんな今、できることをいうことで、今年は、「スカウトの絵」の募集を早めて、拡大し、絵だけではなく、写真やコラージュ、小さな工作物なども対象にさせていただくことにしました。

でも、ただ、募集しただけでは、スカウトが取り組んでくれるとは思えません。

楽しかった集会の思い出の絵を描く、写真や記念品を貼ってコラージュを作る、ノッティングボードを作ってみるなどなど、スカウトの年齢や性格に合わせて、リーダーのみなさまがお声掛けくださることで、彼らがやってみる気になり、早く集会に行きたいなと思ってくれるようになると思うのです。

ぜひ、ご協力いただき、ご活用いただきたくお願いいたします。

団担当コミッショナー（広報担当） 宮本知子

A君の連絡網

いつもラウンドテーブルのカブ分科会でやっているスカウトズアウンですが、今回は自隊の隊長から聞いた少し話をご紹介します。

【A君の連絡網】

しかスカウトのAくんは弟が保育園、ご両親は共働きです。学校が休校になっている今、弟が保育園に行き、遊びにも行けず、毎日一人で家から出ないように言われています。

何もすることがなく、家で一人、さびしくなったAくん。いつもはおとなしいのですが、いつも使う活動の連絡網のBくんはどうしているか勇気を出して電話をしました。

Bくんも同じく共働きで兄弟は保育園。それから毎日少しでも電話で話をするようになりました。

それを聞いたお母さんは毎回の連絡網により「自分で電話する力」に感心しました。同時に、「スカウト仲間がいて良かった」と仰っていました。個人情報の関係で学校では電話番号も公開されていませんが、スカウト仲間ならではの励ましができているのです。弥栄。

カブ担当副コミッショナー 宮里健

今、広報について考えてみよう

新型コロナウイルスの影響でラウンドテーブル中止の為、紙上ではございますが皆階担当コミッショナーとして思うことをお伝えさせていただきます。部門に関わる各団指導者、補助者の皆さまにはご一読頂ければ幸いです。

新たな感染を出さない為の活動自粛にご協力頂きありがとうございます。また年度の中間にあたる重要な時期に誠に残念という思いは皆さまも一緒かと思えます。ビーバーまつりの実施要綱、及び申し込みについては後日配信させていただきます。

さて、当月の部門会では「広報をやってみて」というテーマを予定しておりました。この一年間の折り返し地点に立って振り返りボーイスカウトの広め方について各団いかがでしたでしょうか？

皆さまご承知の通り、地区としてもビーバースカウトの人数は残念ながら減少傾向を示しております。体験会にくるものの入隊に繋がらないというお悩みをよくお聞きします。体験会に参加するということは少なからず内容に興味があるという見方はできますのであと一歩、いかにその後ボーイスカウトの魅力を伝えられるか。そこが指導者としての腕の見せ所ですね。

現代ではいろいろな習い事があります。習い事をしながら入隊してもらう為にはどうすれば良いのでしょうか。土日以外の習い事が入って参加できないから入隊しないという断り声もお聞きしますが私はこう思います。

ボーイスカウトは地域の少年少女が健全に育ち、より良き社会人となる為に地域の方で育てる育成団体です。集会(活動)はその手段に過ぎないと思っています。たとえ毎回活動に参加できなくても、また習い事で途中で抜けることが必要でもボーイスカウトに所属することでいつか躓(つまず)いた時にスカウト仲間、その保護者が支えることによって立ち直り前に進むことができる。そして社会に貢献できる成人になることが目指すべき姿ではないかと思えます。

「スカウト同士は“兄弟姉妹”、スカウト(兄弟姉妹)が集まる団は“家族”、団(家族)が集まる地区は“村”」私は指導者を始めてからこの考え方を心の中に持っています。きれいごと、そうはなかなかいかないでしょうと思うのは仰られる通りだと思います。ですが他の習い事とは違うのですよというのを伝えたいのです。野球、水泳、塾など他にもしたいことは他にもあるでしょう。現に私も学生時代は部活動していました。でもスカウト活動が家族であれば・・・

- 習い事が無いときは家族と過ごそうね。
- 困ったことがあったら家族に相談しようね。
- 兄弟姉妹が困っていたら助けてあげようね。

今は集会ができない(=家族が集まることができない)、だけどまた再会できるその時にみんなで大きな輪を作りましょう。それまでに指導者、補助者の皆さまには今一度各自でスカウト活動の広報についてお考え頂きますようお願い致します。

ビーバー担当副コミッショナー 田中智範

～紙上分科会～

◇ビーバー部門

ビーバーまつり（4月29日）の準備は実行委員会のみなさんの力により着々とすすんでおります。今後の連絡・情報等をご注意いただき、楽しいビーバーまつりにしましょう。

学校休校、活動自粛の中で退屈しているであろうビーバースカウトに宛てた隊長の手紙を添えさせていただきます。スカウトにとってもこのお休み期間がただただ過ぎる時間ではなく少しでも成長の時間になれば報われますね。ではまた来月のラウンドテーブルでお会いしましょう。

ビーバーたいのきみたちへ

コロナウイルスっていらあたらしいびょうき(かぜ)がはやっています。
からこう、ようちえん、ほくしゅがはやすみでたたくつしているかもしれないね。
こうえんとかにあそびこきたいけど、そとにでることもできなくてつまらないなあ。。とおもっているのかなあ
とたいちょうはしんぱしています。

すこし「ビーバーたいのきまり」をおもいだしてごらん。

1 ビーバースカウトは「げんきにあそびます」

いまはおそとであそべないけどいつかまたみんなでいしょにあそべるひかくるよ。そのときにかぜをひいてたらあそべないからかぜをひかないようにしてあらい、うかむをうちのひととでいしょにがんばろうね。

2 ビーバースカウトは「ものをたしせつ」にします。

うちのなかはちからたいていない？おもちゃやえほんとか。。ビーバーのかつどうではなくてもものをたしせつにしないでね。きれいなおへやにできるかな？

3 ビーバースカウトは「よいこと」をします

うちにいるとき、おとうさんとおかあさんのおてつたいをしよう！いちにちこひとつよいことをしてほめられたらうれしいしからこいね！

つぎにきみたちにあうときに、おやすみのあいだにがんばったことをおしえてね。からこいビーバースカウトのきみたちにあえるのをたのしみしています。
きみたちのとも ビーバーたいたいちょうより

◇カブ部門

1. 5月17日地区10周年記念カブ集会の準備に関して

実行委員会からのお知らせです。

(1)4月～5月の活動で準備していただくこと(ゲームで使う技能)

①ソング4つ 全員集合 いつも元気 ジャングル探検隊 岩をぶちわり

②ロープ うさぎ しか くま のそれぞれの結索技能

③計測 特に歩幅で計測 5m程度を測ってもらいます。

(2)隊編成 実施要項は 4月のラウンドテーブルで案内します。

4月のラウンドテーブルは貴重なものになります。

(3) 今回の特色

①10周年の人文字撮影を計画しています。

②ストーリーは「優秀組になって怪獣(じゅう)を天(テン)に返すため、さくら饅頭(じゅう)を手に入れる」です。

③8つの模擬隊が森林公園内の8個のポイントを回る隊活動を行います。

④ポイントのゲームは各隊で行いますが、ゲーム内容は統一します。

～地区HP内の文書館に「第41回阪神さくら地区10周年カブ集会 企画書」をアップしますのでご確認ください！

2. 春キャンプ・くまキャンプの予定

春休みに計画していた春キャンプやくまキャンプが中止になっているケースがたくさんあると思います。

情報を共有し、場合によっては場所のシェアや合同開催することもあるかと思っています。

各隊の春キャンプとくまキャンプに日程と場所の現状を改めて教えてください。

miyazat228@nifty.com にお願ひします。特に締切などは設けません。

◇ボーイ部門

残念ながら地区キャンポリーは中止になってしまいましたが、事前の課題などは各隊毎に取り組まれたことと存じます。取り組まれた課題は各隊春の野営に向けて活かしていただければと思います。そのうえで各隊毎の野営準備の状況をご報告いただくよう実行委員会で検討しています。また改めて内容をお知らせいたします。

県連合同野営(HYOCAM2020)の地区内仮申込みは3月15日が期限です。これをもとに地区内で隊編成を行いますので期限厳守でお願い申し上げます。不明な点があれば早急にご連絡ください。

～紙上全体会～

◆行事報告

◇2/28 ローバームート派遣報告会(延期:日程未定)

◇3/14～15 第58回地区キャンポリー(中止)

◇3/20～22 アドベンチャートレイル(中止)

◆各種研修予定

◇5/3～6 スカウトコース兵庫第7期

◇ その他出前研修随時受付中!ご要望は団担当コミッショナーまで。

◆インフォメーション

※県連盟合同野営 HYOCAM2020の仮申込みの件

仮申込みは3月15日までです(提出先は行事委員長まで gyoji@bs-hanshin-sakura.org)。

予納金は3月17日に地区事務所にて開催中の地区委員会の場でお預かりします。

仮申込みの結果を踏まえ地区で隊編成を計画しますので締切厳守でお願いいたします。

詳細はこれまでの地区HPにあるお知らせや文書館にある案内等をご覧ください。不明な点は団担当コミッショナ

一まで早急にご相談ください。

※ 県連関係の行事に関する変更

- 3月20日 富士を讃える会（中止）
- 3月22日 女性指導者の会（中止）
- 4月26日 70周年活動振興大会（9月13日に延期）

※ 需品購入時のお願い

4月1日より需品のネット販売が開始されます。これにより県連事務局を通さずに購入することが可能となりますが、需品販売時のリベートが県連に入らなくなります（購入価格はネットも県連経由も同じ）。県連の収入は私たちの活動に直接影響しますので、できる限りこれまで通り県連経由での購入をお願いいたします。なお、ネットで購入した場合の送料1000円に対し、県連よりの送料は500円とお得になります。また、県連事務局の手間を考え団や隊で取りまとめて購入をするなどご協力をお願いいたします。

※ 教育規程の一部改正

制服に関して、半ズボン、キュロットスカートが加わりました（ソックスは同系色）。

※ 活動自粛期間の進級について

活動自粛により年間プログラムの変更を余儀なくされていることは存じますが、それにより進級が停滞することのないよう自粛期間内、活動再開時の取組みを各隊毎によくご検討ください。

また、この3月に卒業する高校3年生で富士スカウトに挑戦中のスカウトに関して、最後の活動がこの活動自粛により実施できない場合に特別の取扱いを検討しますので3月20日までに三和副コミッショナーまたは団担当コミッショナーまでお知らせください。

活動自粛云々とは関係なしに、最近のスカウトの進級が低調であります。どうして進級がすすまないのかの検証、今後の改善策などについてはこの活動自粛期間をある意味好機と捉えて隊や団で協議してください！！

◆ 次回ラウンドテーブル

令和2年4月11日(土) 19:30～ 今津公民館

曜日と場所にご注意ください！！

ソング担当は西宮11団です。スキルトレーニングでは読図について学びます。